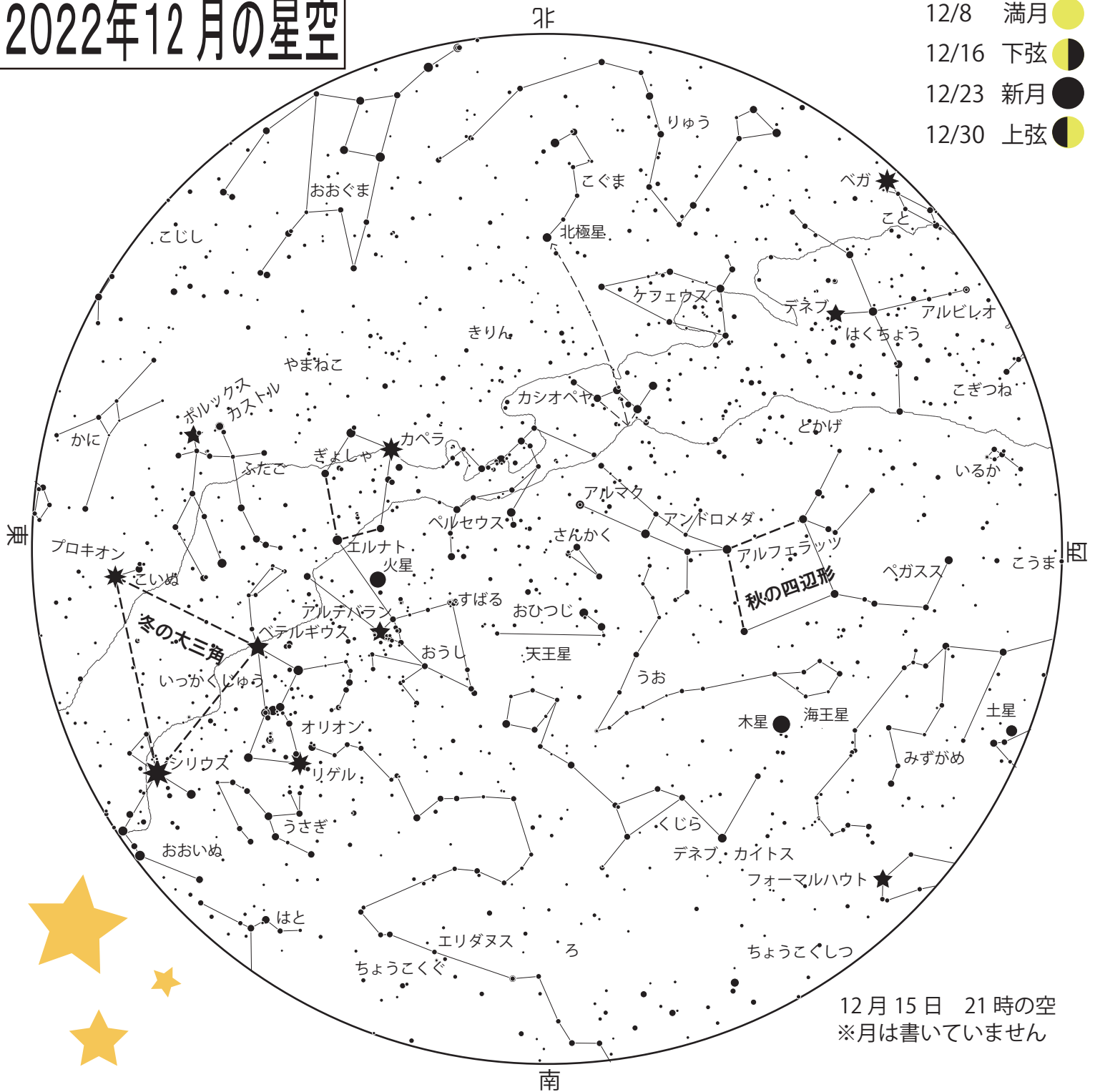


姫路で見る 2022年12月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

- 12/8 満月 
- 12/16 下弦 
- 12/23 新月 
- 12/30 上弦 



12月15日 21時の空
※月は書いていません

東の空高い所、赤っぽい色が特徴的な惑星の**火星**が明るく輝いています。火星の見頃はおよそ2年2カ月おきにやってきます。ぜひこの冬、明るい火星を観察してみてください。

火星の周りには色とりどりに輝く冬の星たちも一緒に見えています。火星と同じように赤っぽく輝くのは、おうし座の目もとの**アルデバラン**とオリオン座の肩にある**ベテルギウス**です。オリオン座の足元には青白い**リゲル**もよく目立ちます。オリオン座のそばにいる2匹の犬、おおいぬ座の**シリウス**とこいぬ座の**プロキオン**とベテルギウスをつなぐと「**冬の大三角**」です。少し北側にはぎょしゃ座の**カペラ**や、ふたご座の**カストル・ポルックス**も姿を見せています。

西の空に見えているのは秋の星座たちです。翼をもつ馬ペガサス座の胴体「**秋の四辺形**」を案内板に、カシオペヤ座やアンドロメダ座などの「古代エチオピア王家物語」の登場人物を探してみてください。秋の星座たちの中でひとときわ明るく目立つ星は惑星の**木星**です。日没後には**土星**や「**夏の大三角**」も見ることができますよ。